



東京医科歯科大学 学長 田中 雄二郎

新入生の皆さん、ご家族の皆様におかれましては、人生の節目を記念する式典を心待ちにされていたことと存じます。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大を防止する観点から、入学式を中止することとしました。私も皆さんに直接お祝いの言葉を伝えることができず、大変残念に思います。式典は中止となりましたが、皆さんのこれまでの努力により本学へ入学されたことに、東京医科歯科大学を代表して、敬意を表し、そして何よりも心からお祝い申し上げます。

今、首都東京、我が国、そして全世界が、大きな危機に直面しています。そして感染拡大とともに、医療の重要性が、ますます高まっています。さらにこの歴史的なパンデミックが収束したあと、世の中がその価値を再認識する、医療の最前線に立つのが皆さんです。

本学の理念は、「知と癒しの匠を創造し、人々の幸福に貢献する」というものです。わかりやすく言えば、知性と優しさを兼ね備えた医の匠を育て、社会に貢献するということです。

本学の卒業生に求められているのは、人々の幸福に貢献する医療職なのです。皆さんはそのつもりで、研鑽を積んでいたきたいのです。よろしくお願い致します。

入学式は中止となり、講義も大幅に延期となりました。今、何をすべきでしょうか？ 時間を持て余し、禁じられている繁華街に繰り出すことで感染し、またそれを人に移すということは医学、歯学を志す皆さんに、あってはならないことです。英国のボリス・ジョンソン首相が国民へ呼びかけた言葉の一部を紹介します。

1. 家にいること
2. 一日一回は運動のため外出することは、OK
3. 食料品、医薬品等を購入する外出は、OK
4. 別居している家族、友人と会うことは、NO

具体的ですね。東京の事情も同様ですので、これを参考にしてください。

友達と会いたい時は、皆さんが得意のSNSやFacetime、Zoom、Skypeなどのツールでコミュニケーションをとってください。では家で何をするのか。それは人それぞれです。読書をする、映画を観る、音楽を聞くなど…。世の中は、これまで経験のない不安に包まれています。皆さんの心も塞ぎがちかと思いますが、外を見てください。花が咲き、新緑が春の訪れを伝えています。先程述べたように、運動を兼ねた気分転換の散歩などが、禁止されている訳ではないのです。その春の訪れを感じるため、最低限の外出を試みるのも良いでしょう。ただし、繰り返しになりますが群れをなしてはいけません。心が塞ぐから、楽しい小説や、コメディ映画を観て大笑いするのも良い、です。ただ、それだけでは、もったいない気がします。受験勉強から開放されて、今まで向き合うことの少なかった古典的な小説を読む、絶好の機会でもあります。この機会に、著名人の生き方について書かれた本を読むことをお勧めします。

私は長い間、医学部医学科で教育委員長を勤め、大勢の学生と接してきました。目指した医学に対して、モチベーションが上がらない学生、そもそもこの進路を目指した訳ではないことに気が付いたという学生も何人もいました。

今日から皆さんはある意味で、自分探しの旅を始めるといった方が良いかもしれません。それは成長の過程なのです。自分探しには、自分の心に正直であることが大切です。先程お勧めした生き方を書いた本に向かいながら、心が震えるような作品に出会い、それを繰り返し読む…。何度読んでも心に響けばそれは、生涯の教科書を見つけたことになるとと思います。これを、講義が始まるまでの取り組みとしてはいかがでしょうか？ 自分の教科書を見出した時点で、ほんとうの意味で大学生活が始まったと言えると思います。

皆さんが、素晴らしい人生を送られることを祈念して、私のお祝いのメッセージとさせていただきます。

知と癒しの匠®を創造し人々の幸福に貢献する



国立大学法人
東京医科歯科大学
TOKYO MEDICAL AND DENTAL UNIVERSITY